



平成27年3月1日現在

総人口	12,490人
男	6,083人
女	6,407人
世帯数	5,032世帯

恒例行事
「生きる力(キャリア教育)」育成事業発表会にて
「子どもまつり」を発表

島内子ども会育成会



2月1日(日)、松本市中央公民館で、松本市教育委員会主催の「生きる力(キャリア教育)」育成事業発表会が開催されました。

「生きる力(キャリア教育)」育成事業は、主体性やコミュニケーション能力等、子どもたちが将来の社会で自立して生きる力の育成を目指すもので、各地域で各種事業が実施されています。

島内子ども会育成会は「学び、話し合い、考え、協力してつくりあげた子どもまつり」をテーマに発表しました。

この子どもまつりは育成会の恒例行事で、島内小学校と松島中学校の子ども実行委員会を中心となり、企画から当日の運営までを行います。今年度は島内カルタ、工作教室、ボーリングなどのゲーム、おぼけ屋敷、中学生のスライム作りのコーナーが設けられましたが、準備段階から、126名の参加者で大盛況となった当日の様子までを、写真で紹介しながら発表しました。

発表した二人の感想です。

『発表の準備では始め何をやっていいかわからなかったけれど、やってくうちに自分から意見を出したり、質問したりできるようになりました。当日は思った以上に人が多くて緊張しました。不安もありましたが無事発表できてよかったです。他の発表でもすごく楽しそうな行事がたくさんありました。苦手なこと

もありましたが、頑張つてやれてよかったです。』実行委員長・佐々木魁士君(島内小6年)『人前で発表するのは恥ずかしかったけれど、実際にやってみるとすごく面白かったです。また発表する機会があると思うので、この経験を生かしていきたいです。』副実行委員長・永野心梧君(島内小6年)

発表会には島内子ども会その他、松南地区子ども会・田川地区子ども会・寿台児童館・中山児童センター・開智小学校3年生が参加し、会場は発表者、関係者、保護者で満席でした。

各地域での取組みの発表や写真の展示などがあり、今後の活動の参考になりました。

副会長 田力淳子



地域で子どもたちの見守りを
島内地区の補導委員活動
笑顔で暮らすまちづくり

島内地区では現在6人の「青少年育成センター補導員」が町会から推せん、市長に委嘱され、街頭での声掛けや地区内の巡回を月2回行っています。

地区内の巡回は、公園やコンビニ、駅などを見守り不良行為や非行に走りそうな青少年を目にした時の「愛の一声」を掛けたり、学校や交番で子どもたちの様子や地域の安全に関わる情報をお聞きしています。

松本市では「まつもと子どもスマイル運動」に取り組んでいます。登下校時の見守りや、子どもたちに笑顔で話しかけるなど、誰にもできる活動です。また小中学校では新学期に通学路の安全確認を家庭や地域で行っています。地域の皆さんの参加で、大人も子どもも笑顔で暮らせるまちづくりにご協力をお願いします。

最近の巡回では、繁華街での不良行為の情報は少なくなっています。



※これは、児童の通学路を決めたり、普段の生活をする上で、参考にさせていただきたい地図です。お子さんと確認して、通学路を書き込み、事故などにあわぬように十分お気をつけください。

笑い音楽 心は一つ

人権を考える住民の集い
島内・島立ふれ愛コンサート



3月7日、島内音楽文化ホールにおいて、今年で11回目の「人権を考える住民の集い 島内・島立ふれ愛コンサート」が開催されました。今回は、新しい試みとして柳家さん光さんによる落語が取り入れられました。さん光さんは、福岡県出身で、池袋演芸場や浅草演芸ホールで活躍中の二つ目の落語家です。この日のプログラムはまずさん光さんの落語に始まり、その後、島立小の吹奏楽部、島内小の合唱部、そして高綱中の吹奏楽部の演奏と続き、最後に場内全員で「世界に一つだけの花」を合唱して締め

くられました。さん光さんは、話の前にウォーミングアップで落語についてのミニ解説をしました。例えば、扇子を使ったそばのすすり方の表現の説明といったことですが、会場の中から数名の代表をステージに上げて実際にチャレンジさせるなど、笑いを交えて、場内は見事に楽しい空気に包まれ、その後の二つの演目ではみんな大いに笑い、プロの技術を楽しむことができました。



後半の島立小、島内小、高綱中の演奏は、日ごろの練習の成果が表れ、演奏する児童生徒たちの真剣な眼差しとあいまって、すばらしいものでした。特に島内小の合唱部の演奏は、その選曲や、そして透き通るように響くまさに天使の歌声は、このコンサートの趣旨を最もよく表現していたように感じられました。

笑い音楽で打ち解けあい場内一体となった今回のふれ愛コンサートも、また一つの形なのでしょう。【参加者の感想】
◎毎年楽しみにしています。三代代が一つのステージに集中して交流する奥の深い催しに感謝です。(70代男性)
◎久しぶりに落語を聞きま

した。楽しく聞きました。良いコンサートになりました。思います。もっと多くの方に参加していただけたらと思います。(60代女性)
◎落語では涙が出るほど笑い、コンサートでは小学生、先生、中学生それぞれの演奏の素晴らしさに感動しました。充実した時間を頂きました。(40代男性)
◎子供たちの歌声や演奏がとても素晴らしかった。一人の声、一つの楽器の音は小さくても、皆で心を一つにすると素晴らしいものになることを実感しました。(40代女性)



彩の会 「手描友禅染色作品展」の様子



大勢います。そのような方の中に、島内全体で

3月15日、島内公民館講堂で、島内地区第二回歌唱発表会が開催されました。カラオケを楽しむ方はこの島内にも

歌でふれあい 大好評！歌唱発表会 島内カラオケ愛好会



「島内全体で」がりました。を理想に掲げて発足した参加自由の任意の会です。今回もまた大いに盛り上がりま

愛好者の発表会ができたらいね」といった声があり、「島内カラオケ愛好会」の名称で活動が始まりました。

島内公民館キョーラ

「ピアッツァ」の予定

○郷土の風景写真展 4月6日～4月24日

○五月人形展 5月12日～6月4日